



令和 6 年 4 月 5 日
航空局航空戦略室

新たな SAF 原料が日本の提案により ICAO の CORSIA に登録されました ～「規格外ココナッツ」登録～

国土交通省航空局の提案により、ICAO（国際民間航空機関）の CORSIA^{※1}における SAF^{※2}原料として、新たに「規格外ココナッツ」が登録されました。

航空局は SAF 原料の多様化のため、今後も ICAO での新規原料登録に取り組み、SAF 製造事業者の原料確保、ひいては航空分野の脱炭素化に貢献していきます。

※1 Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviation：ICAO における国際航空分野の炭素排出削減制度

※2 Sustainable Aviation Fuels：持続可能な航空燃料

○概要

- ・航空分野の脱炭素化のためには SAF の製造供給拡大が重要ですが、現在の主要な SAF 原料である廃食油の供給量は限られており、多様な原料の確保が急務となっています。
- ・今般、日本の事業者からの要望を踏まえ、航空局から ICAO に提案した「規格外ココナッツ」が CORSIA における SAF 原料として登録されました。
- ・「規格外ココナッツ」とは、ココナッツ栽培の際に一定の割合で発生する、割れやかびの発生などで食用には適さないココナッツのことで、現状は多くが廃棄されています。これらを活用しても、食料用途と競合せず、新たな耕作地も必要としないため、環境負荷が低い原料との評価を受けることができました。
- ・航空局は今後も ICAO において原料の多様化につながる新規原料登録に取り組み、日本及び世界の SAF 製造者の原料確保、ひいては航空分野の脱炭素化に貢献していきます。

(参考)登録までの航空局活動の経緯

- ・「持続可能な航空燃料（SAF）の導入促進に向けた官民協議会」の下に設置した「SAF 認証タスクグループ」の活動の一環として、日本の事業者の要望を踏まえ、2022 年 7 月より ICAO との調整を開始しました。ICAO 燃料専門家会合への提案と審査などに対応しながら協議を重ねた結果、最終的に 2024 年 3 月の第 231 会期 ICAO 理事会において「規格外ココナッツ」の ICAO 文書^{※3}への追加登録が承認されました。
- ・ICAO の CORSIA が 2019 年に開始されて以来、ICAO で新たな SAF 原料を追加登録するのは今回が初めてとなります。

※3 CORSIA METHODOLOGY FOR CALCULATING ACTUAL LIFE CYCLE EMISSIONS VALUES

問い合わせ先

航空局航空戦略室

TEL:03-5253-8111（内線 48173・49259）

杉原・村瀬・富士原

直通:03-5253-8722